

Perforce Helix GUI クライアント 2017.3 インストールおよび日本語パック適用の手引き

1. はじめに

本書では、Windows 版、Linux 版、MacOS X 版の「Perforce Helix GUI クライアント 2017.3(以下、Helix GUI クライアント)」をインストールし、日本語パックをセットアップするための手順をご説明します。

Windows 版 Helix GUI クライアントについて:

Helix GUI クライアント(P4V、P4Merge、P4Admin)の表示を日本語にするには、英語版インストーラで Helix GUI クライアントをインストールした後、クライアントマシン個別に日本語パックを適用する必要があります。

Linux 版および MacOS X 版 Helix GUI クライアントについて:

P4V リリースノート¹に記載された手順でインストールした後、本書に示す手順で日本語パックを適用する必要があります。

次ページの「2. Helix 管理者向けセットアップ手順 (アーキテクチャ共通)」では、Helix 管理者向けのセットアップ手順をご説明します。

Helix 一般ユーザは、Helix 管理者からの指示に従って、「3. Helix 一般ユーザ向けセットアップ手順 (Linux、MacOS X)」または「4. Helix 一般ユーザ向けセットアップ手順 (Windows)」を実施してください。

¹ http://www.toyo.co.jp/ss/perforce/relnotes/p4vnotes_ja.txt

2. Helix 管理者向けセットアップ手順（アーキテクチャ共通）

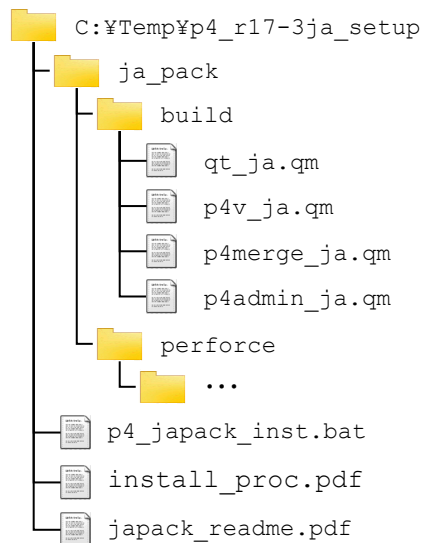
ここでは、Helix 管理者が実施する、GUI クライアント日本語パックのセットアップ手順をご説明します。Helix 一般ユーザは、「3. Helix 一般ユーザ向けセットアップ手順」を実施してください。

2.1 セットアップファイルの内容確認

ダウンロードしていただいた(していただく)p4_r17-3ja_setup.zip の内容は、次のとおりです。ディレクトリやファイルが揃っていることを確認してください。

ディレクトリ名/ファイル名	内容
ja_pack¥build	日本語パック(リソースファイル)
ja_pack¥perforce¥	日本語パック(オンラインヘルプ、オンラインマニュアル)
p4_japack_inst.bat	日本語化バッチファイル ²
install_proc.pdf	英語版インストーラの実行手順 ³
japack_readme.pdf	本書

以降では、p4_r17-3ja_setup.zip の内容を、仮に Windows マシンの C:¥Temp¥p4_r17-3ja_setup フォルダに解凍したものとご説明します。



2.2 日本語ヘルプファイルの配置

弊社の Web サイトにアップロードされている日本語ヘルプファイルをご利用になる場合、Helix Core(サーバ環境)単位に次のコマンドを実行してください。

² この日本語化バッチファイルは Windows 用です。Linux および MacOS X で GUI クライアントをご利用の方は必要ありません。

³ この英語版インストーラは Windows 用です。Linux および MacOS X で GUI クライアントをご利用の方は必要ありません。

```
p4 property -a -n P4V.Help.URL -v "http://www.toyo.co.jp/files/user/img/p  
roduct/ss/help/"
```

弊社の Web サイトではなく、お客様の Web サイトや共有領域に保存されている日本語ヘルプファイルをご利用になる場合、上と同様に、その URL や UNC パスを設定してください。

例えば、御社の ¥¥myfileserversharedir¥ja_pack¥perforce¥r17-3¥manuals¥p4v に日本語ヘルプファイルを配置した場合、次のコマンドを実行し、接続している Helix Core のプロパティ P4V.Help.URL に、この共有領域のパスの上位部分を設定してください。

```
p4 property -a -n P4V.Help.URL -v ¥¥myfileserversharedir¥ja_pack
```

パスのうち、perforce¥r17-3¥manuals¥p4v の部分は P4V.Help.URL に設定しませんので、ご注意ください。

また、この p4 property コマンドを実行するには、接続している Helix Core において admin 権限または super 権限が必要です。

2.3 一般ユーザへの作業依頼

p4_r17-3ja_setup.zip の解凍後ファイル一式を、一般ユーザが参照できる場所（例えば、¥¥myfileserversharedir¥p4_r17-3ja_setup）に公開してください。

その後、本書の「3. Helix 一般ユーザ向けセットアップ手順」に従って日本語パックをセットアップするよう、一般ユーザに依頼してください。

また必要に応じて、弊社ホームページまたは CD-ROM 内の GUI クライアント用バイナリやインストーラ⁴を、一般ユーザからアクセスできるようにご案内ください。

⁴ Linux 用の GUI クライアントバイナリ(p4v.tgz)、MacOS X 用の GUI クライアントバイナリ(P4V.dmg)および Windows 用のインストーラ(p4vinst64.exe、p4vinst.exe)

3. Helix 一般ユーザ向けセットアップ手順 (Linux、MacOS X)

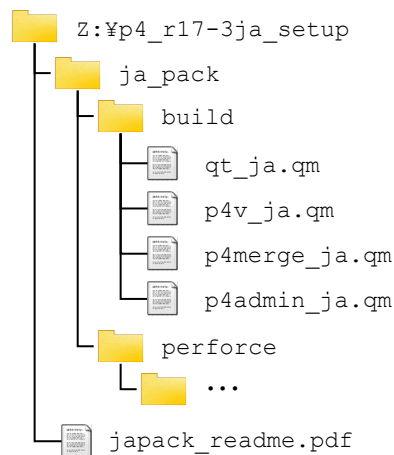
ここでは、Linux 上もしくは MacOS X 上の Helix 一般ユーザ向けに、GUI クライアント日本語パックのセットアップ手順をご説明します。

3.1 セットアップファイルの内容確認

Helix 管理者から、セットアップに必要な以下のファイルが公開されます。

ディレクトリ名／ファイル名	内容
ja_pack¥build	日本語パック(リソースファイル)
ja_pack¥perforce¥	日本語パック(オンラインヘルプ、オンラインマニュアル)
japack_readme.pdf	本書

以降では、これらのファイルが ¥¥myfileservers¥sharedir¥p4_r17-3ja_setup に公開され、それをクライアント PC 上では、ネットワークドライブ接続を通じて Z:¥p4_r17-3ja_setup でアクセスできるものとしてご説明します。



3.2 旧バージョンの退避

旧バージョンの GUI クライアント (Helix Visual Component または Perforce GUI クライアント) の設定情報を退避するため、次のフォルダを別名で保存してください。

新規インストールの場合、この手順は不要です。

- ユーザのホームディレクトリにある .p4qt フォルダ
例えば、ユーザ **bruno** のホームディレクトリが /home/bruno の場合、/home/bruno/.p4qt のコピーを、/home/bruno/.p4qt_backup のように作成します。
- GUI クライアントのインストールフォルダ
P4V が /opt/perforce/p4v_ja-2017.2.1573260 にインストールされている場合、このディレクトリを削除せずに残しておきます。

3.3 GUI クライアント 2017.3(英語版)のインストール

P4V リリースノートに記載されている手順に従い、GUI クライアント 2017.3(英語版)をインストールしてください。⁵

インストールに使用するバイナリ(Linux は p4v.tar.gz、MacOS X は P4V.dmg)の入手先が不明な際は、御社の Helix 管理者にご相談ください。

なお、GUI クライアント 2017.3 がサポートする Linux および MacOS X のバージョンは、次のとおりです。

Linux (x86, x86_64)
 RHEL 6.6
 CentOS 6.6
 Ubuntu 16.04
 Mac OS X 10.10、10.11、10.12 (x86_64)

3.4 日本語化パックの適用 (Linux の場合)

「3.1 セットアップファイルの内容確認」に示した 4 個のリソースファイル(.qm ファイル)を、FTP ツールや scp コマンド等を用いて、Linux クライアントマシン上に配置してください。

配置先は、Helix GUI クライアントのインストールディレクトリ配下にある translations ディレクトリです。例えば、P4V を /opt/perforce/p4v-2017.3.1637591 にインストールしたとすれば、その配下の lib/p4v/P4VResources/translations ディレクトリになります。

3.5 日本語化パックの適用 (MacOS X の場合)

「3.1 セットアップファイルの内容確認」に示した 4 個のリソースファイル(.qm ファイル)を、FTP ツールや scp コマンド等を用いて、MacOS X クライアントマシン上に配置してください。

配置先は、/Applications/**[APPLICATION]**.app/Contents/translations ディレクトリです。例えば、P4V 用リソースファイル p4v_ja.qm であれば /Applications/**p4v.app**/Contents/translations/**p4v_ja.qm** となります。

P4Merge 用リソースファイル p4merge_ja.qm、P4Admin 用リソースファイル p4admin_ja.qm についても同様です。

また、qt_ja.qm については、p4v.app、p4merge.app、p4admin.app 配下それぞれに配置します。

さらに、設定ファイル qt.conf を編集する必要があります。

qt.conf は、/Applications/**[APPLICATION]**.app/Contents 配下にあります。例えば、P4V 用設定ファイルであれば、/Applications/**p4v.app**/Contents/qt.conf となります。qt.conf の末尾に次の 1 行を追記してください。

```
Translations = /Applications/p4v.app/Contents/translations
```

P4Merge 用設定ファイルおよび P4Admin 用設定ファイル(いずれも、ファイル名は qt.conf)についても同様に、それぞれ次の 1 行を追記してください。

```
Translations = /Applications/p4merge.app/Contents/translations
```

```
Translations = /Applications/p4admin.app/Contents/translations
```

⁵ 32bit Linux 用の GUI クライアントは、バージョン 2015.2 を最後に開発が終了しました。

3.6 環境変数の設定

「P4 ユーザーズガイド⁶」の「P4 を構成する」を読み、Helix 用の環境変数(P4PORT、P4USER、P4CLIENT、P4CHARSET 等)を設定してください。

⁶ <http://www.toyo.co.jp/ss/perforce/manuals/p4guide/index.html>

4. Helix 一般ユーザ向けセットアップ手順 (Windows)

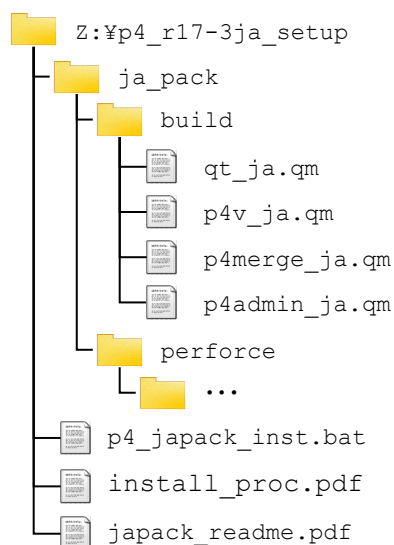
ここでは、Windows 上の Helix 一般ユーザ向けに、GUI クライアント日本語パックのセットアップ手順をご説明します。

4.1 セットアップファイルの内容確認

Helix 管理者から、セットアップに必要な以下のファイルが公開されます。

ディレクトリ名／ファイル名	内容
ja_pack¥build	日本語パック(リソースファイル)
ja_pack¥perforce¥	日本語パック(オンラインヘルプ、オンラインマニュアル)
p4_japack_inst.bat	日本語化バッチファイル
install_proc.pdf	英語版インストーラの実行手順 - Windows 用
japack_readme.pdf	本書

以降では、これらのファイルが ¥¥myfileserver¥sharedir¥p4_r17-3ja_setup に公開され、それをクライアント PC 上では、ネットワークドライブ接続を通じて Z:¥p4_r17-3ja_setup でアクセスできるものとしてご説明します。



4.2 旧バージョンの退避

旧バージョンの GUI クライアント (Helix Visual Component または Perforce GUI クライアント) の設定情報を退避するため、次のフォルダを別名で保存してください。
新規インストールの場合、この手順は不要です。

- ユーザのホームフォルダにある .p4qt フォルダ
例えば Windows 7 のデフォルトでは、ユーザ bruno のホームフォルダは C:¥Users¥bruno になります。C:¥Users¥bruno¥.p4qt のコピーを、C:¥Users¥bruno¥.p4qt_backup のように作成します。
- GUI クライアントのインストールフォルダ
デフォルトは、"C:¥Program Files¥Perforce" になります。

"C:¥Program Files¥Perforce" のコピーを、"C:¥Program Files¥Perforce_backup" のように作成します。

4.3 旧バージョンのアンインストール

旧バージョンの GUI クライアントをアンインストールしてください。

アンインストールは、Windows 7 の場合、[スタート]>[コントロールパネル]>[プログラムと機能]で行います。

アンインストール後、前出の .p4qt フォルダを削除し、クライアント PC を再起動してください。

4.4 GUI クライアント 2017.3(英語版)のインストール

御社の Helix 管理者から提示されたインストーラ(p4vinst64.exe または p4vinst.exe)を使って、GUI クライアント 2017.3(英語版)をインストールしてください。

インストールの際は、「英語版インストーラの実行手順⁷」をご参照ください。日本語で、インストール手順を解説しています。

なお、GUI クライアント 2017.3 がサポートする Windows のバージョンは、次のとおりです。

Windows (Intel x86, x64)
Windows 7
Windows 8.1
Windows 10

4.5 日本語化バッチファイルの実行

エクスプローラまたはコマンドプロンプトから、日本語化バッチファイル p4_japack_inst.bat を実行してください。

日本語化バッチファイルは、以下のとおり管理者権限で実行する必要があります。

エクスプローラの場合 : (1) p4_japack_inst.bat を右クリックします。
 (2) [管理者として実行]をクリックします。

コマンドプロンプトの場合 : (1) [スタート]>[すべてのプログラム]>[アクセサリ]をクリックし
 (2) [コマンドプロンプト]を右クリックして、[管理者として実行]をクリックしま
 す。
 (3) p4_japack_inst.bat が格納されているフォルダへ移動(cd)し、
 p4_japack_inst.bat を実行します。

p4_japack_inst.bat を実行すると、次のように表示されます。

⁷ http://www.toyo.co.jp/ss/perforce/ja_pack/install_proc.pdf


```
==== 日本語パッケージの適用を開始します ====  
  
==== [STEP 1/3] ====  
日本語リソースファイルを Perforce Helix のインストールフォルダにコピーします。  
- コピー元: .¥ja_pack¥builds¥*.qm  
- コピー先: C:¥Program Files¥Perforce¥translations  
コピーしてもよろしいですか? (y/n) >
```

"C:¥Program Files¥Perforce¥" の部分は、インストール環境によって異なる場合があります。適用先として使用してよければ "y"、そうでなければ "n" を入力してください。

続いて、Windows のシステム環境変数 UNICODEMAP_JP が設定されていないか、もしくはその値が "cp932,nec-vdc" でないとき、次のように表示されます。

```
==== [STEP 2/3] ====  
Windows システム環境変数 UNICODEMAP_JP の値を設定/変更します。  
Windows システム環境変数 UNICODEMAP_JP の値が異なる値で設定されています。  
- 現在の値 : *****  
- 変更後の値: cp932,nec-vdc  
UNICODEMAP_JP の値を変更してもよろしいですか? (y/n) >
```

設定してよければ "y"、そうでなければ "n" を入力してください。
どちらを選択すればよいか分からない場合は、御社の Helix 管理者、もしくは弊社テクニカルサポート (ss_support@toyo.co.jp) にお問い合わせください。

UNICODEMAP_JP に関する説明は、弊社ホームページで公開している「Perforce Helix をご利用のお客様へ⁸」をご参照ください。

さらに、Helix のシステム環境変数 P4CHARSET が設定されていないか、もしくはその値が "shiftjis" でないとき、次のように表示されます。

```
==== [STEP 3/3] ====  
Perforce Helix 環境変数 P4CHARSET の値を設定/変更します。  
Perforce Helix 環境変数 P4CHARSET の値が設定されていません。  
P4CHARSET 値を "shiftjis" に設定してもよろしいですか? (y/n) >
```

設定してよければ "y"、そうでなければ "n" を入力してください。
どちらを選択すればよいか分からない場合は、御社の Helix 管理者、もしくは弊社テクニカルサポート (ss_support@toyo.co.jp) にお問い合わせください。

P4CHARSET に関する説明は、弊社ホームページで公開している「P4 ユーザーズガイド⁹」の「P4 を構成する」をご参照ください。

最後に次のメッセージが表示されれば、日本語化バッチファイルの実行による日本語パックの適用は完了です。

```
==== 日本語パッケージの適用を終了します ====  
Perforce Helix GUI への日本語パックの適用が正常終了しました。  
==== 日本語パッケージの適用を終了します ====  
Enter キーを押して本バッチファイルを終了してください。
```

⁸ <http://www.toyo.co.jp/ss/perforce/relnotes/readme.txt>

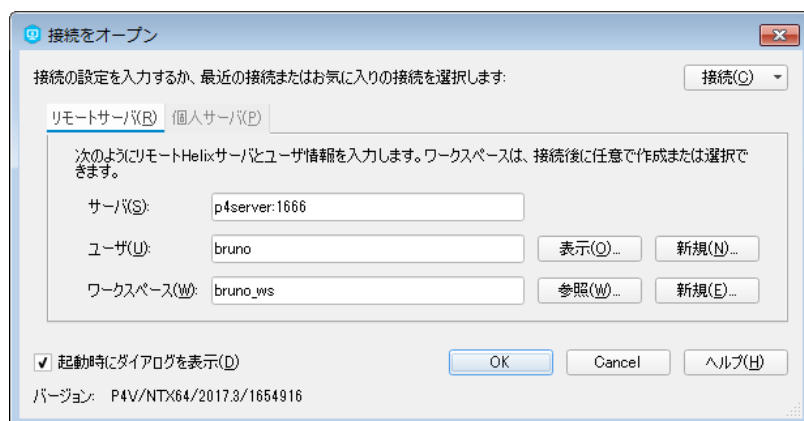
⁹ <http://www.toyo.co.jp/ss/perforce/manuals/p4guide/index.html>

4.6 言語表示の切り替え

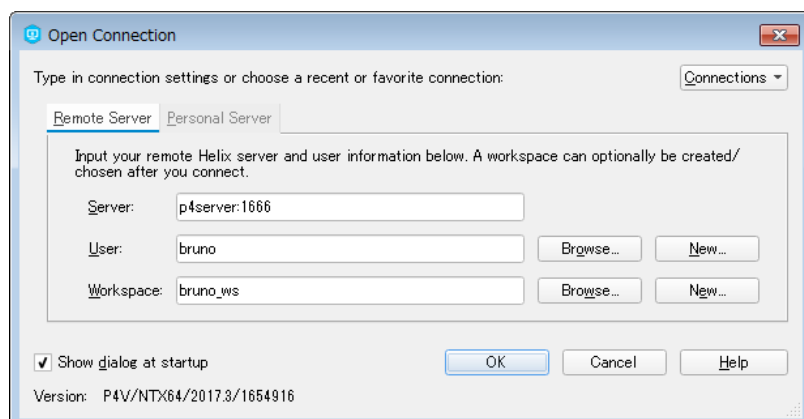
Windows の[スタート]メニュー、またはデスクトップ上のアイコンから P4V を起動し、出現するダイアログが日本語の[接続をオープン]ダイアログか、もしくは英語版の[Open Connection]ダイアログかを確認してください。

日本語版の[接続をオープン]ダイアログが起動すれば、日本語パックのセットアップはすべて完了です。

[接続をオープン]ダイアログ



[Open Connection]ダイアログ



英語版の[Open Connection]ダイアログが起動した場合は、以下の操作を実行してください。

- (1) [OK]ボタンをクリックして、P4V を起動します。
- (2) [Edit] > [Preferences]をクリックして、[Preferences]画面を開きます。
- (3) 左側の項目一覧から、[Display]を選択します。
- (4) [Language used for application menus, labels and dialogs (requires restart)]フィールドの値を "English" から "Japanese" に変更します。
- (5) P4V を再起動し、日本語版の[接続をオープン]ダイアログが起動することを確認します。

お問い合わせ

日本語パックのセットアップについてご不明な点があれば、ご遠慮なく弊社テクニカルサポート (ss_support@toyo.co.jp) にお問い合わせください。

以上